令和７年９月２２日
瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会資料

資料５－６

令和６年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業

【明世地区
まちづくり推進協議会】

●実績の概要

事業数	５事業
事業費総額 （決算時）	９９７，０００円
交付金決定額 （うち加算額）	９９７，０００円 （０円）
交付金決算額	９９７，０００円
交付金返還額	０円

●添付資料

・実績報告書※各事業の実績書の前に当初の計画書を添付　Ｐ１　～Ｐ２１
・事後評価調書　Ｐ２２～Ｐ２６
・参考写真
（令和６年度夢づくり地域交付金事業の様子）　Ｐ２７～Ｐ２９

様式第８号（第１１条第１項関係）

令和　７年　４月　２４日

瑞浪市長　様

（申請団体）
所在地：瑞浪市上平町１番地－１
名称：明世地区まちづくり推進協議会
代表者氏名：会長　柴田　阿姫

夢づくり地域交付金実績報告書

令和６年４月３０日付瑞浪市指令第５４号の７で交付決定された夢づくり地域交付金の事業計画について、瑞浪市夢づくり地域交付金交付規則第１１条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．実績書（様式第９号）

事　業　名
あきよウォッチング事業
広報活動事業
スポーツ推進事業
花いっぱい事業
青少年育成事業
（　　）基金積立事業

２．活動記録等の資料（写真等）
３．帳簿の写し（監事の記名・押印のあるもの）
４．通帳の写し
５．~~契約書の写し（１件の支払額が５０万円を超える場合に限る。）~~
６．~~備品購入、業者選定等の選定委員会等の会議録（ステップアップ事業）~~

注１）不要な文字は抹消すること。
注２）上記以外の添付書類がある場合は、連番を付して記載すること。

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

あきよウォッチング事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

明世地区は世帯の増加があるものの自治会未加入世帯が多く、地域に対する興味や関心、さらには住民同士のつながりも希薄になっていることが危惧されることから、これたの課題を解消するため多くの町民を一同に集められる場として開催する。事業内容は、地域の歴史や文化、自然等を学習して郷土への愛着・関心を高めることに加え、住民同士が地区を越えた交流の促進が図れるものとする。

令和６年度は、以下の事業を行う。
（１）地域の歴史や自然を学習する「町民ウォーキング」の開催
（２）児童生徒の学業成就と住民の健康を祈願し「どんど焼き」の開催
　　来場者にはお餅、子供さん向けにお菓子をお渡しする
　　（ｺﾛﾅ禍に配慮し会場での飲食は避ける）

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

活動時期・参加目標人員		
（１）町民ウオーキング	令和５年１１月上旬	１５０人程度
（２）どんど焼き	令和６年　１月上旬	１００人程度

４　事業に要する経費（総事業費）

250,000 円

５　交付金申請額

250,000 円

（内、交付金加算額　　０円）

６　合同で実施する地区　　なし

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

あきよウォッチング事業

２　活動報告（活動内容等）

明世地区は世帯の増加があるものの自治会未加入世帯が多く、地域に対する興味や関心、さらには住民同士のつながりも希薄になっていることが危惧されることから、これたの課題を解消するため多くの町民を一同に集められる場として開催する。
事業内容は、地域の歴史や文化、自然等を学習して郷土への愛着・関心を高めることに加え、住民同士が地区を越えた交流の促進が図れるものとする。
令和６年度は、以下の事業を行う。
（１）地域の歴史や自然を学習する「町民ウォーキング」の開催
⇒実施（９時～１３時　天候＝小雨
月吉ｺｰｽ／市民公園芝生→月の宮→大応寺→若宮八幡神社→市民公園芝生
ｳｫｰｷﾝｸﾞ終了後は市民公園にて、防災時非常食の試食会を実施すると共に、防災パンフレットを配布し日々の防災への関心を高めることに努めた他、参加者からは、５年振りとなった町民ｳｫｰｷﾝｸﾞの再開を喜ばれた。
（２）児童生徒の学業成就と住民の健康を祈願し「どんど焼き」の開催
来場者にはお餅、子供さん向けにお菓子をお渡しする
⇒天候にも恵まれ、定刻１０時に地域の小学生児童らによる点火式で始まり、新年の門出を祝うと共に、どんど焼き終了着には市消防本部のご協力に依る「模擬消火器」を使った放水訓練を児童幼児らを始め年配者の皆さんに体験いただいた。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

活動時期・参加目標人数
（１）町民ウオーキング　令和６年１１月上旬　150人程度
⇒11月12日実施　凡そ180人
（２）どんど焼き　令和７年　１月上旬　100人程度
⇒１月１２日実施　参加者は凡そ120人

４　事業に要した経費（総事業費）　235,000　円

５　夢づくり地域交付金充当額　235,000　円
（内、交付金加算額　0　円）

６　合同で実施した地区　なし

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月	委員会開催①（年間計画策定）	通信費 食料費	0 2,000
６月			
７月	委員会開催②（ｳｫｰｷﾝｸﾞコース等検討） →書面通知	通信費 食料費	0 2,000
８月			
９月	委員会開催③（役割分担等検討） →書面通知	通信費 食料費	0 2,000
１０月	委員会開催④（決定事項の展開）	通信費 食料費	0 2,000
１１月	ウォーキングイベント開催 →参加記念品の数量、単価の削減	消耗品費 食料費 印刷費 保険料	155,000 20,000 6,000 2,000
	委員会開催⑤ （ｳｫｰｷﾝｸﾞ反省会、どんど焼き詳細検討）	通信費 食料費	0 2,000
１２月	どんど焼き事前準備 （木の切り出し等）	食料費 原材料費 印刷費	15,000 0 0
１月	どんど焼き当日	消耗品費 食料費 保険料	25,000 2,000 0
２月			
３月			
合計			235,000

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度予算額	本年度実績額	備考
夢づくり地域交付金	235000	235,000	
自主財源	0	0	
その他（　　）	0	0	
合　　計	235,000	235,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度予算額	本年度実績額	備考
経費区分	活動の内容				
委員会	会議開催	通信費	0	0	
		食料費	10,000	10,000	
		小計	10,000	10,000	
ウォッチングイベント	町民ｳｫｰｷﾝｸﾞの開催	消耗品費	155,000	155,000	参加者記念品
		食料費	20,000	20,000	配布飲料水
		印刷費	6,000	6,000	開催チラシ等
		保険料	0	0	市保健適用
		小計	181,000	181,000	
どんど焼き	事前準備及び案内チラシ	食料費	10,000	10,000	
		原材料費	0	0	
		印刷費	5,000	5,000	
	開催当日	消耗品費	25,000	25,000	参加者記念品
		燃料費	2,000	2,000	点火用
		食料費	2,000	2,000	配布用飲料水
		保険料	0	0	市保健適用
		小計	44,000	44,000	
合　　計			235,000	235,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

広報活動事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

まちづくり活動への理解と関心を高めて、参加者及び担い手の増加を図るため、また、まちづくり事業の告知等を行うため、広報誌を発行・配布する。
さらには、郷土の自然や歴史等の情報を伝えることにより、郷土への愛着と関心を深める。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

広報誌の発行
明世まちづくり活動の活動状況を広く地域住民の皆さんにご理解いただき、諸活動へのご協力が頂ける様、年３回の発行を実施いたします。（6月、10月、3月）
掲載内容は、各委員会活動状況の他、明世小学校とのコミュニティ・スクールへの取組み内容や、地域の話題、まちづくりイベントのお知らせ等を取上げて参ります。

４　事業に要する経費（総事業費）

220,000 円

５　交付金申請額

220,000 円
（内、交付金加算額　　０円）

６　合同で実施する地区　　なし

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

広報活動事業

２　活動報告（活動内容等）

まちづくり活動への理解と関心を高めて、参加者及び担い手の増加を図るため、また、まちづくり事業の告知等を行うため、広報誌を発行・配布する。
さらには、郷土の自然や歴史等の情報を伝えることにより、郷土への愛着と関心を深める。
→各事業別に写真を中心に掲載し解り易く伝えることに努め、読者からは内容に満足いただけたことで、あらためて郷土への愛着と関心を深める）ことに寄与できた。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

広報誌の発行
明世まちづくり活動の活動状況を広く地域住民の皆さんにご理解いただき、諸活動へのご協力が頂ける様、年３回の発行を実施いたします。（6月、10月、3月）
掲載内容は、各委員会活動状況の他、明世小学校とのコミュニティ・スクールへの取組み内容や、地域の話題、まちづくりイベントのお知らせ等を取上げて参ります。
→他事業（青少年育成事業）への費用捻出のため3回の発行を１回に集約。
年間総括版として3月31日号を自治会加入世帯及び明世小学校の全校児童へ配布した。

４　事業に要した経費（総事業費）

90,000　円

５　夢づくり地域交付金充当額

90,000　円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区　　なし

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月	委員会開催案内	通信費	0
５月	~~委員会開催①×2回~~ ~~（年間計画決定、6／30号の編集等）~~ ↳中止	食料費	0
６月	~~まちづくりだより6／30号発行~~ ↳中止	印刷費	0
７月			
８月			
９月	~~委員会開催②×2回（9／30号の編集等）~~ ↳中止	食料費	0
１０月	~~まちづくりだより9／30号発行~~ ↳中止	印刷費	0
１１月			
１２月			
１月	~~委員会開催③×2回（12／31号の編集等）~~ ↳中止	食料費	0
２月			
３月	~~取材協力お礼~~ ↳削除 まちづくりだより年度末号発行	報償費 印刷費	0 90,000
合計			90,000

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	90,000	90,000	
自主財源		0	
その他（　　）		0	
合　　計	90,000	90,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
委員会	編集委員会 （発行時に各２回開催予定） ※２回×４度発行＝８回 →２回のみ				
		食糧費	0	0	
		通信費	0	0	
	小計		0	0	
広報誌 発行経費	まちづくりだより発行 ~~６月、９月~~ ~~１２月、~~３月				
		印刷費	0	0	A4版２回
		印刷費	90,000	90,000	A3版
		報償費	0	0	取材協力費
	小計		90,000	90,000	
合　　計			90,000	90,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

スポーツ推進事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

町民の高齢化に伴い、健康づくり及び健康意識の高揚を図るため、また、参加者同士の交流促進を目的として事業を行う。
事業実施に当たっては、高齢者が気軽に参加できるウォーキングを主体とし、日常的に運動に親しむきっかけを創出する。

令和６年度は、以下の事業を行う。
（１）ノルディックウオークの開催（委員の大森やすゑ氏指導による）
（２）ストレッチ講習会の開催（ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰの多々良恵子氏講師を招集し開催）

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

活動時期・参加目標人員
（１）ノルディックウオーク　令和５年４月～１１月（延べ８回）１６０人程度
（２）ストレッチ講習会　年２回　令和５年６月及び11月　５０人程度

４　事業に要する経費（総事業費）

50,000 円

５　交付金申請額

50,000 円
（内、交付金加算額　０円）

６　合同で実施する地区　なし

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

スポーツ推進事業

２　活動報告（活動内容等）

町民の高齢化に伴い、健康づくり及び健康意識の高揚を図るため、また、参加者同士の交流促進を目的として事業を行う。
事業実施に当たっては、高齢者が気軽に参加できるウォーキングを主体とし、日常的に運動に親しむきっかけを創出する。

令和６年度は、以下の事業を行う。
（１）ノルディックウオークの開催（委員の大森やすゑ氏指導による）
→概ね計画通りに実施できたが、参加者の地域が偏っており、広く参加が頂けるかが今後の課題。
（２）ストレッチ講習会の開催（ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰの多々良恵子氏講師を招集し開催）
→計画通りに実施できた。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

活動時期・参加目標人員
（１）ノルディックウオーク　令和５年４月～１１月（延べ８回）１６０人程度
→年間を通じ計6回、延べ９０名（1回平均15名）が参加。
（２）ストレッチ講習会　年２回　令和５年６月及び11月　５０人程度
→6月、11月に計2回、延べ４０名が参加。

４　事業に要した経費（総事業費）

50,000　円

５　夢づくり地域交付金充当額

50,000　円

（内、交付金加算額　0　円）

６　合同で実施した地区　なし

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月	ノルディックウオーク開催① →計画通り実施	通信費 食料費	0 0
５月	委員会開催＃１ ノルディックウオーク開催② →計画通り実施	食料費	2,000
	ストレッチ講習会告知	印刷費	0
６月	ストレッチ講習会開催＃１ →計画通り実施	報償費 食料費	15,000 3,000
７月	ノルディックウオーク開催③	食料費	0
８月	ノルディックウオーク開催④	食料費	0
９月	委員会開催＃２ ノルディックウオーク開催⑤	食料費	0
１０月	ノルディックウオーク開催⑥ →計画通り実施	食料費	0
	ストレッチ講習会告知	印刷費	0
１１月	ストレッチ講習会開催＃２ →計画通り実施	報償費 食料費	15,000 0
１２月	委員会（活動振り返り） →計画通り実施	食料費	5,000
１月			
２月	ノルディックウオーク開催⑦	食料費	0
３月	ノルディックウオーク開催⑧ →計画通り実施	報償費	10,000
合計			50,000

8　収支予算

（１）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	50,000	50,000	
自主財源	0	0	
その他（　　）	0	0	
合　　計	50,000	50,000	

（２）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
ノルディック ウオーク	ノルディックウオーク開催 延べ８回予定	報償費	10,000	10,000	指導御礼
		食料費	2,000	2,000	お茶等
		通信費		0	
	小計		12,000	12,000	
ストレッチ 講習会	ストレッチ講習会開催 2回開催予定	報償費	30,000	30,000	講師謝礼
		食料費	3,000	3,000	お茶等
	小計		33,000	33,000	
委員会	活動振り返り	食糧費	5,000	5,000	お茶等
		印刷費	0	0	案内チラシ
合　　計			50,000	50,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

花いっぱい事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

明世地区内における環境美化を推進するため、明世小学校と各区に花の苗を配布し美化を進める。明世小学校とは、コミュニティスクール活動の一環として、低学年（１年、２年）を対象に「授業枠」の中で取り組み、植物を育てる健全な心を育む。
各地区の植栽は、それぞれの地域協力者、長寿会（クラブ）等の皆さんに依頼する。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

春：１，３００ポット
　明世小学校：４００、山野内：３００、戸狩：３００、月吉：３００
秋：１，３００ポット
　明世小学校：４００、山野内：３００、戸狩：３００、月吉：３００

４　事業に要する経費（総事業費）

200,000 円

５　交付金申請額

200,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

なし

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

花いっぱい事業

２　活動報告（活動内容等）

明世地区内における環境美化を推進するため、明世小学校と各区に花の苗を配布し美化を進める。
明世小学校とは、コミュニティスクール活動の一環として、低学年（１年、２年）を対象に「授業枠」の中で取り組み、植物を育てる健全な心を育む。
各地区の植栽は、それぞれの地域協力者、長寿会（クラブ）等の皆さんに依頼。

→計画通り実施。
明世小学校ではコミュニテイースクールの一環として低学年クラスにより、明世地区、月吉地区では長寿会さんにより、山野内区では有志の方々により、植栽及び植栽後の水やり、草刈りなどを実施した。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

春：１，３００ポット
明世小学校：４００　山野内：３００　戸狩：３００　山野内：３００
→6月に実施
秋：１，３００ポット
明世小学校：４００　山野内：３００　戸狩：３００　山野内：３００
→11月に実施

４　事業に要した経費（総事業費）

200,000　円

５　夢づくり地域交付金充当額

200,000　円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

なし

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月	事前準備	消耗品費	3,000
		食料費	7,000
６月	花苗配布　１，３００ポット →計画通り実施	消耗品費	0
		原材料費	91,000
７月			
８月			
９月			
１０月	事前準備	消耗品費	0
１１月	花苗配布　１，３００ポット →計画通り実施	消耗品費	6,000
		食料費	2,000
		原材料費	91,000
１２月			
１月			
２月			
３月			
合計			200,000

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	20,000	200,000	
自主財源	0	0	
その他（　　）	0	0	
合　　計	20,000	200,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
春：６月	花苗配布（４種類）1,200 →全体ポット数　1,300 明世小 400 月吉区 300 戸狩区 300 山野内区300	消耗品費	3,000	3,000	肥料等
		食料費	7,000	7,000	1300Ｐ
		原材料費	91,000	91,000	
	小計		101,000	101,000	
秋：１１月	花苗配布（２種類）1,000 →全体ポット数 1,300 明世小 400 月吉区 300 戸狩区 300 山野内区300	消耗品費	6,000	6,000	
		食料費	2,000	2,000	
		原材料費	91,000	91,000	
	小計		99,000	99,000	
合　　計			200,000	200,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

青少年育成事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

将来の担い手を育てるべく、町民と児童生徒等との触れ合いの場として以下の事業を計画する。

１）明世学区青少年育成町民会議を7月に開催する。
２）ホタル育成事業に積極的に取組み、地域の環境向上と青少年育成に繋げる
３）市主催事業の①こいのぼり祭り、②市文化祭にも積極的に参画し、市イベントを地域まちづくりとして盛り上げる。「明世」の取組みをアピールすることで明世地区への移住者、新規居住増に繋げる。
４）明世小学校とのコミュニティスクール実行２年目として活動を深める。
５）明世地域計画２０２４を区長会と共に、地域一体となって取り組む。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

１）明世地区青少年育成町民会議：コロナ禍に配慮し入場制限を50～60名程度までに留める中、地域で青少年育成に関わる方を始め、将来の担い手育てに深い関心を持っている児童、生徒ら（各3名程度）に参画をいただく。
２）ホタルの育成事業：
①勉強会（明世小、明世学童、まちづくり青少年育成委員）
②ホタル観賞会、幼虫放流会、里親支援への参画
（対象：明世町民、せいわ保育園、明世小、瑞浪北中学校、中京高校等）
３）こいのぼり祭り　5月4日、5日開催（市主催への協力）
①風船飛ばし、　②ミニＳＬ走行(来場者６００名以上目標)
市文化祭　　（市主催への協力）
①ホタル育成事業、②コミュニティ・スクール＊各取り組みを発表
４）明世小学校とのコミュニティスクール計画の８割を実行する
５）地域計画の実行に絡む中京高校との協働推進
①月吉地区への花（桔梗、ひまわり）、②養蜂

４　事業に要する経費（総事業費）

277,000 円

５　交付金申請額

277,000 円

（内、交付金加算額　　０円）

６　合同で実施する地区　　なし

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

青少年育成事業

２　活動報告（活動内容等）

将来の担い手を育てるべく、町民と児童生徒等との触れ合いの場として以下事業を計画する。

１）明世学区青少年育成町民会議を２月に開催する。→計画通り（２月）
２）ホタル育成事業に積極的に取組み、地域の環境向上と青少年育成に繋げる。
　→明世小学校との連携を始め、地域の協力者による諸活動は概ね計画通り実施。
３）市主催事業の①こいのぼり祭り、②市文化祭にも積極的に参画し、市イベントを地域まちづくりとして盛り上げる。「明世」の取組みをアピールすることで明世地区への移住者、新規居住増に繋げる。
　→瑞浪北中学校ボランティアも多く招き、地域の協力者と共にイベントを盛り上げることに積極的に取組めた。
４）明世小学校とのコミュニティスクール実行２年目として活動を深める。
　→学校と地域との繋がりが深まると共に、地域の協力者通しの信頼関係も深まった。
５）明世地域計画２０２４を区長会と共に、地域一体となって取り組む。
　→中京高校との休耕田を活用した地域活性化プロジェクト１年目より得られた教訓により、次年度への足掛かりを掴むことが出来た。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

１）明世地区青少年育成町民会議：コロナ禍に配慮し入場制限を50～60名程度までに留める中、地域で青少年育成に関わる方を始め、将来の担い手育てに深い関心を持っている児童、生徒らに参画をいただく。
　→２月１６日、秋用小学校体育館にて町民総勢６０名により実施。会議では明世小学校、瑞浪北中学校、中京高校（地域活性化部）より地域の活性化に関しての発表をいただき充実した会合となった。
２）ホタルの育成事業：①勉強会（明世小、明世学童、他）
　→６月１７日つばめ学童クラブ（２０名）６月１９日明世小５年３５名に対し、ホタルの一生についての他、発光の仕組み等を学習した。
　②ホタル観賞会、幼虫放流会、里親支援への参画
　（対象：明世町民、せいわ保育園、明世小、瑞浪北中学校、中京高校等）
　→６月１５日～２３日観賞会をホタルの里福にて実施し、総来場者は約８００名。
　→３月１１日小雨の中、ホタルの里“福”、市民公園せせらぎ川への幼虫放流（凡そ1800匹）が明世小５年児童３５名すい等を始め地域支援者の手により、盛大に行われた。
　→７月に里親先（１０ケ所）への水槽設置を始め、放流月の3月迄の9か月に及び、水質管理支援幼虫の餌補給等を実施した。

３）こいのぼり祭り　5月4日、5日開催（市主催への協力）
　①風船飛ばし、　②ミニＳＬ走行(来場者６００名以上目標)
　③市文化祭（市主催への協力）
　✔ホタル育成事業、✔明世小コミュニティ・スクール、各取り組みを発表。
　→5月4日～5日、こいのぼり祭り風船飛ばしでは約400個の風船飛ばしをサポートし森の汽車倶楽部さんによるミニＳＬ走行では延べ７００もの乗車があった。
４）明世小学校とのコミュニティスクールを通じ、学校と地域との信頼関係を深める。
　→狭間川自然学習、ホタルの勉強会、田中泥着学習、戸狩古墳群見学等概ね予定された各行事は、地域支援者も加わり滞りなく取組めた。
　2月の感謝の会では、関わった地域支援者への「感謝の会」も開催され、学校との絆が深まった。
５）地域計画の実行に絡む中京高校との協働推進
　①月吉地区への花（桔梗、ひまわり）、②養蜂
　→明世町月吉地区、休耕田での「お花畑づくり」と「養蜂」の成果は目標とする処には至らなかったが、幾つかの失敗から学んだ教訓を糧に今後の道筋が見えて来た。

４　事業に要した経費（総事業費）　422,000　円

５　夢づくり地域交付金充当額　422,000　円

（内、交付金加算額　0　円）

６　合同で実施した地区　なし

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月	年間委員会	通信費等	3,000
		印刷費	2,000
		食糧費	3,000
	地域計画活動推進費	消耗品	0
		食糧費	165,000
		報償費	0
５月	ホタル観賞会／放流会チラシ	印刷費	1,000
	こいのぼり祭（風船とばし、ミニＳＬ）	報償費	30,000
		消耗品	3,000
		食料費	24,000
		使用料等	15,000
６月	ホタル観賞会準備及び観賞会対応	食料費	15,000
	里親用水槽消耗部品補充		50,000
７月	専用水路整備作業 （草刈り、泥だし清掃、等）	消耗品	2,000
		食料費	1,000
８月			
９月	明世地区青少年育成町民会議	消耗品	10,000
		食料費	8,000
		報償費	20,000
１０月	ホタル勉強会 ホタルの里“福”整備作業	消耗品	5,000
		食料費	1,000
１１月	市文化祭出展	消耗品	3,000
１２月			
１月			
２月	放流会準備	消耗品	11,000
	カワニナ購入（総計50キロ）	消耗品	40,000
３月	幼虫放流会 （専用水路“福”、せせらぎ川、狭間川）	消耗品	5,000
		食糧費	5,000
合計			422,000

8　収支予算

（１）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度予算額	本年度実績額	備考
夢づくり地域交付金	422,000	422,000	
自主財源	0	0	
その他（　　）	0	0	
合　　計	422,000	422,000	

（２）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度予算額	本年度実績額	備考
経費区分	活動の内容				
委員会	委員会開催	通信費	3,000	3,000	
		印刷費	2,000	2,000	
		食糧費	3,000	3,000	
	小計		**8,000**	**8,000**	
町民会議	町民会議の開催	消耗品	10,000	10,000	
		食料費	8,000	8,000	
		報償費	20,000	20,000	
	小計		**38,000**	38,000	
ホタル育成事業	・ホタル観賞会、雄雌捕獲	食料費	15,000	15,000	
	・里親水槽祖消耗部品補充	消耗品	50,000	50,000	
	ホタル勉強会	消耗品	5,000	5,000	
	・観賞会／放流会	印刷費	1,000	1,000	
		消耗品	11,000	11,000	
	・カワニナ補充（40キロ）	消耗品	40,000	40,000	
	・幼虫放流会	消耗品	5,000	5,000	
		食糧費	5,000	5,000	
	・水路整備	消耗品	2,000	2,000	
		食糧費	2,000	2,000	
	小計		**136,000**	136,000	
こいのぼり祭り	①風船とばし	消耗品	3,000	3,000	
	②ミニＳＬ（森の汽車倶楽部）	食料費	24,000	24,000	支援者弁当代
	御礼	報償費	30,000	30,000	森の汽車倶楽部
	レンタカー	使用料等	15,000	15,000	レール運搬
	小計		**72,000**	72,000	
文化展	・まちづくり活動報告	消耗品	**3,000**	3,000	
地域計画	中京（花・養蜂）	食糧費	**165,000**	165,000	作業時お弁当及び飲み物（6回×25人/回））
コミスク	明世小勉強会	材料費	0	0	
合　　計			422,000	422,000	

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　明世地区

事業番号　1

事業名　あきよウォッチング事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		5
2	成果目標の達成度	成果目標	行事参加者：220人（：明世ウオッチング120人、どんど焼き：100人 ）	5
		実績値	行事参加者：270人（ウォッチングイベント：150人、どんど焼き：120人）	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。（120%以上） 4 実績値が成果指標の数値を上回った。（100%～120%） 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。（90%～100%） 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		4
4	地域の課題解消	課題の内容	住民相互の連帯感の形成、郷土の歴史・自然等に対する関心・理解の醸成	3
		課題の解消状況	5 課題が解消した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 課題解決に向けた取り組みが最終段階に突入した。 3 課題解消に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。（事業手法を見直し、引き続き展開する） 1 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。（課題の見直し）	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解消に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解消に効果があった。 2 あまり効果がなかった。 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		4
合計点				26
今後の事業展開の方向性		1 拡充　(2 継続)　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		町民ウォーキングを5年振りに開催し、概ね成果は良好であったと判断します。 企画内容は、地域住民の絆を深めるべく、家族や友人らと地域の名所・旧跡を見て回る「ウォッチングイベント」として、市民公園を起点に、月吉地区をコースを巡回後、市民公園に戻った後防災食や非常食を食べ、防災への啓蒙活動にも取り組みました。 当日は小雨模様でもありましたが、久し振りの開催で楽しみにして下さっていた多くの地域住民の方々に参加を頂けたこともあり50家族150名程の参加者がありました。	

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名	明 世 地 区
事業番号	2
事業名	広報活動事業

評価項目		評価項目に対する 各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		5
2	成果目標の達成度	成果目標	広報の発行回数：1回（3月）	4
		実績値	広報の発行回数：1回（3月：800部）	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。（120%以上） 4 実績値が成果指標の数値を上回った。（100%～120%） 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。（90%～100%） 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		4
4	地域の課題解消	課題の内容	まちづくり活動に対する地域住民の認知度・理解の向上と情報提供（情報共有）	3
		課題の解消状況	5 課題が解消した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 課題解決に向けた取り組みが最終段階に突入した。 3 課題解消に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。（事業手法を見直し、引き続き展開する） 1 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。（課題の見直し）	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解消に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解消に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		4
合計点				25

今後の事業展開の方向性	1 拡充　(2 継続)　3 終了　4 廃止
意見・感想など	まちづくりだよりは、他事業との予算配分の中で、従来の年4回から年度末号としての年1回のみの発行ではあるものの、まちづくり活動への理解と感心を高めて参加者及び担い手の増加を図るべく「あきよインスタグラム」を作成し、イベント後にはリアウルタイムな情報発信に取り組み、活動の状況や、イベント予定の告知等も効果的に行なえた。 今後もインスタグラムとの併用を上手く展開し、更なる周知効果の向上に繋げて行きたい。

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　明 世 地 区

事業番号　3

事業名　スポーツ推進事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		5
2	成果目標の達成度	成果目標	行事参加者：140人（ストレッチ講習会（6月、11月：各25人　計50人。 ノルディックウォーク5月～11月　計6回：延べ総数90人参加）	4
		実績値	行事参加者：130人（ストレッチ講習会：2回計　40人、ノルディックウォーク：90人）　平均15人/回×6回	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。（120%以上） 4 実績値が成果指標の数値を上回った。（100%～120%） 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。（90%～100%） 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		4
4	地域の課題解消	課題の内容	健康意識の醸成と健康の促進	3
		課題の解消状況	5 課題が解消した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 課題解決に向けた取り組みが最終段階に突入した。 3 課題解消に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。（事業手法を見直し、引き続き展開する） 1 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。（課題の見直し）	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解消に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解消に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		4
合計点				25
今後の事業展開の方向性		1 拡充　(2 継続)　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		ノルディックウォーキングは4月～11月の間にて年合計6回の開催が出来、概ね計画通りではあったものの、参加地域には偏りがあり明世地域全体からの参加者を広く呼び掛けて行くことにも今後注力していきたい。 ストレッチ講習会も「多々良先生」ご指導の下、数年来継続し行われているため、年2回の開催を心待ちにしている人も多数いらっしゃって、有意義な開催が出来たと考えます。		

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名	明 世 地 区
事業番号	4
事業名	花いっぱい事業

評価項目		評価項目に対する 各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		5
2	成果目標の達成度	成果目標	花の苗　回数及び配布ポット数：2回（6月/1200ポット、11月/1200ポット）	4
		実績値	花の苗　回数及び配布ポット数：2回（6月/12000ポット、11月/1200ポット）	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。（120%以上） 4 実績値が成果指標の数値を上回った。（100%～120%） 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。（90%～100%） 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		4
4	地域の課題解消	課題の内容	まちづくり活動に対する地域住民の認知度・理解の向上と情報提供（情報共有）	3
		課題の解消状況	5 課題が解消した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 課題解決に向けた取り組みが最終段階に突入した。 3 課題解消に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。（事業手法を見直し、引き続き展開する） 1 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。（課題の見直し）	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解消に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解消に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		4
合計点				25
今後の事業展開の方向性		1 拡充　(2 継続)　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		明世地区内における環境美化を推進するため、各区と明世小学校に花の苗を配布し美化を進めた。 なお、植栽・管理は戸狩、月吉両地区については長寿会（クラブ）に、山野内は有志一同に、明世小学校はコミュニティスクールの活動の一環として6月には1年生、11月には2年生児童がそれぞれ授業として実施。		

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　明 世 地 区

事業番号　5

事業名　青少年育成事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		5
2	成果目標の達成度	成果目標	1)明世地区青少年育成町民会議:100人の参加と明世小児童、瑞浪北中、中京高校生徒らによるテーマ発表 2)ホタルの育成事業:観賞会(来場者700名、明世小5年生との勉強会30名、幼虫放流会50名) 780名 3)明世小学校、瑞浪北中学校とのコミュニティ・スクールへの取り組み:学校運営協議会計画に基づき進める	4
		実績値	1)明世地区青少年育成町民会議:100人の参加と児童生徒らによるテーマ発表 2))ホタルの育成事業:観賞会700名、勉強会30名、幼虫放流会、50名、用水路整備延べ50人 830名 4)中学生と語る会:釜戸地区主管にて実施。ロッククライミングには25名程の生徒さん等の参加の中、クライミング終了後のワークショップでは活発な意見交換が行われた。	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		4
4	地域の課題解消	課題の内容	日頃より将来の担い手となる地域の子ども等にもより多く参加頂ける様なイベントの企画について。 まちづくり委員の高齢化に伴う、将来に向けた持続可能な組織の在り方(後継者)。	3
		課題の解消状況	5 課題が解消した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 課題解決に向けた取り組みが最終段階に突入した。 3 課題解消に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解消に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解消に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		4
合計点				25
今後の事業展開の方向性		1 拡充　(2 継続)　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		ホタル育成行事を始め、明世小学校とのコミュニティ・スクールの活動に最大限子ども等と継続的に関わって行ける様なイベントに 積極的に取り組むことができた。 継続して魅力あるまちづくり活動の推進と関わって頂ける方々の育成を図って行きたい。		

各事業別　主なイベント

◆青少年育成事業（あきよウォッチング委員会／委員長：太田良平、副委員長：安藤嘉章、総員15名）

●どんど焼き（1月12日㈰）　@市民公園いこいの広場






●ウォッチングイベント　町民ウォーキング（11月30日㈯）


〈月の宮〉

〈大応寺〉

〈若宮八幡神社〉

〈市民公園〉

◆防犯・防災事業（同委員会／委員長：金森大輔、副委員長：鵜飼泰弘、 総員4名）

●防災イベント（1月12日㈰）　@市民公園いこいの広場　　※どんど焼き終了後に開催





◆地域学校協働活動事業（同委員会／委員長：小栗丈人／副委員長：粥川弘道、総員23名）

●こいのぼり祭り　風船飛ばし、ミニSL走行（5月4日㈯）／インスタフォトブースで明世まちづくりPR（5日㈰）











●ホタル育成活動（幼虫放流会…3月11日㈫）


〈幼虫〉

〈ゲンジボタル〉

〈市民公園せせらぎ川〉

〈あきよホタルの里「福」〉



●明世学区青少年育成町民会議（2月16日㈰）　@明世小学校体育館

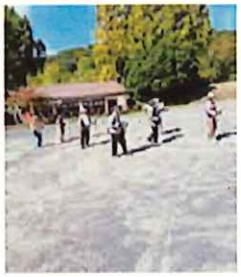





◆スポーツ事業（同委員会／委員長：安藤　功／副委員長　大森やすゑ、総員3名）

●ノルディックウォーキング　4月～12月毎週第4火曜

●ストレッチ講習会　6月、11月に2回開催



◆福祉事業（同委員会／委員長：木股恭一、副委員長：大森建生、総員6名）

●健康福祉講話の開催（社会福祉協議会明世支部との協賛）各地区10月（月吉23日㈬、山野内29日㈫、戸狩30日㈬）






◆広報事業（同委員会／委員長：旗　秀樹／副委員長：山田幸男、総員4名）

●機関誌「明世まちづくりだより」の発行



◆会長直轄事業（まちづくりより有志による協力者数名と事務局）

●花の苗植え



●地域計画活動（お花畑と養蜂）



明世小学校コミュニティ・スクールの様子



●多くの地域住民の皆さんに支えられ、明るく、たくましい、明世の子が育まれています！